

海外安全対策情報 (2019年4～6月)

在バルセロナ日本国総領事館

1 社会・治安情勢

- サンチェス政権は、カタルーニャ州政府との対話路線を打ち出しているが、同州政府の独立志向路線に変更はなく、昨年12月のバルセロナでの閣議開催時には、大規模抗議デモが行われた。
- 内務省の統計(本年1～6月)によると、当館管轄3州全てで窃盗, 侵入窃盗, 強盗・脅迫が多発。
- また、同統計によると、バルセロナ市における強盗・脅迫は7,082件(前年同期比+30.5%)と急増(1日平均約40件発生)。
- 各州ともに、性犯罪等が増加傾向。

2 犯罪の傾向

(1)カタルーニャ州

カタルーニャ州の犯罪情勢(1~6月)出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	23	20	-13.0
殺人未遂	80	89	11.3
傷害	1,523	1,582	3.9
誘拐	3	5	66.7
性犯罪	1,270	1,427	12.4
うち強制性交	228	249	9.2
うち性犯罪その他	1,042	1,178	13.1
強盗・脅迫	10,190	12,367	21.4
侵入窃盗	16,736	16,206	-3.2
うち住居侵入窃盗	12,676	10,933	-13.8
窃盗	91,551	95,026	3.8
乗り物盗	4,286	4,857	13.3
薬物犯罪	1,249	1,292	3.4
その他の犯罪	98,675	103,900	5.3
合計	225,586	236,771	5.0

2 犯罪の傾向 (2) バレンシア州

バレンシア州の犯罪情勢(1~6月)出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	10	18	80.0
殺人未遂	47	50	6.4
傷害	877	967	10.3
誘拐	1	1	0.0
性犯罪	707	831	17.5
うち強制性交	74	86	16.2
うち性犯罪その他	633	745	17.7
強盗・脅迫	2,410	2,353	-2.4
侵入窃盗	10,932	9,991	-8.6
うち住居侵入窃盗	8,697	7,753	-10.9
窃盗	32,719	32,299	-1.3
乗り物盗	1,497	1,585	5.9
薬物犯罪	865	913	5.5
その他の犯罪	60,080	62,996	4.9
合計	110,145	112,004	1.7

2 犯罪の傾向

(3) バレアレス州

バレアレス州の犯罪情勢(1~6月)出典:内務省

罪種	2018年	2019年	増減率
殺人	3	2	-33.3
殺人未遂	12	22	83.3
傷害	311	347	11.6
誘拐	1	3	200.0
性犯罪	256	349	36.3
うち強制性交	23	35	52.2
うち性犯罪その他	233	314	34.8
強盗・脅迫	530	597	12.6
侵入窃盗	1,996	1,764	-11.6
うち住居侵入窃盗	1,435	1,304	-9.1
窃盗	11,064	11,144	0.7
乗り物盗	672	577	-14.1
薬物犯罪	204	226	10.8
その他の犯罪	16,326	19,882	21.8
合計	31,375	34,913	11.3

3 邦人犯罪被害

(1)概要

- 本年1～6月に、当館が認知した邦人犯罪被害の合計は225件（前年同期比+27.8%）。
- 罪種別では「すり」・「置引き」で、全体の約70%を占め、「パンク盗」・「ケチャップすり」・「ひったくり」が急増。強盗致傷被害も認知。
- 発生場所では、「路上・広場」・「地下鉄・駅」・「飲食店」での盗難が多発。
- 犯行態様が暴力化しているため注意が必要。

3 邦人犯罪被害

(2) 罪種別件数

邦人犯罪被害(1~6月)

罪種	2018	2019	増減率
すり	90	73	-18.9
置き引き	54	84	55.6
ひったくり	5	9	80.0
ケチャップすり	12	32	166.7
パンク盗	1	12	1100.0
車上ねらい	10	10	0.0
その他(強盗, 侵入窃盗等)	4	5	25.0
合計	176	225	27.8

(出典: 在バルセロナ日本国総領事館)

3 邦人犯罪被害

(3)被害例

- 道路を通行中、バイクに乗車した犯人にバッグをひっかけられ、その際に転倒し骨折(強盗致傷)
- 旧市街を通行中、5人位の男性に引きずり倒された上、バッグを奪われ、その際に足を負傷(強盗致傷)
- 路上等で液体をかけられた後、親切を装った通行人(犯人)から、荷物を下ろすように言われ、拭いてもらっている間に所持品を盗まれた(ケチャップすり)
- 飲食店、駅等で、通行人(犯人)等から声をかけられ、対応中に足下や、隣の席に置いていた所持品を盗まれた(置引き)

3 邦人犯罪被害

(4)防犯対策

- 人通りの少ない時間帯(早朝・夜間), 場所を避け, 万が一被害に遭った場合は, 犯人に抵抗しない
- ひったくりに遭った際は, すぐに荷物を離す
- 旅券や財布等は上着の内ポケット, マナーベルト等に入れる(リュックサック等に入れない)
- 飲食時等に, 荷物を隣の座席や, 椅子の背もたれ等に掛けない
- 汚物をかけられても荷物を手放さず, 話しかけられても無視する
- 降車時は旅券, 財布等を持ち, 必ずドアロックする
- 当館ホームページに掲載した防犯動画を確認する
- 海外旅行保険に加入する

4 テロ・爆弾事件発生状況

- 2017年8月17日，バルセロナ市ランブラス通り等において車両突入テロ事件が発生し，多数の死傷者が発生
- 2018年12月23日，米国務省が，年末年始にかけて，バルセロナ市ランブラス通りにおいてテロ攻撃の危険性がある旨の注意喚起を発出
- テロ警戒レベルは「レベル4(高い脅威)」を維持
- 人混み等を歩く際は，周囲の状況に目を配るなどの注意が必要

5 誘拐・脅迫事件発生状況

- 邦人被害の事件は認知していない

6 日本企業の安全に関する諸問題

- 特段確認されていない